

## 健康づくり推進計画の評価・検証について

### 1. 現計画の評価・検証

#### (1) 評価方法

直近の数値（R3・4）について目標の達成状況や基準値からの傾向を基に以下の通り評価

- ・ A（目標達成）：目標値を達成している項目
- ・ B（改善）：目標値は達成していないが、基準値から数値が改善している項目
- ・ C（横ばい）：目標を達成しておらず、基準値から数値が横ばい（微減）の項目
- ・ D（悪化）：目標を達成しておらず、かつ基準値から数値が悪化している項目

#### (2) 評価結果（概要）…詳細は資料 3-3 のとおり

##### ① 計画全体の評価

計画で設定した項目（46 項目（1 項目は途中終了））の内、**A（目標達成）と B（改善）を合わせて 34.5 項目（76.7%）**となっており、コロナ禍の影響により数値が悪化した期間（R2~3 年度）もありましたが、その後改善した項目も多くあり、**計画の進捗は順調に推移していると考えられます。**

	A(目標達成)	B(改善)	C(横ばい)	D(悪化)	A+B
<b>1.いきいき健康づくりの指標</b>	<b>34.7%</b>	<b>38.9%</b>	<b>8.3%</b>	<b>18.1%</b>	<b>73.6%</b>
(1)食生活分野の指標	37.5%	30.0%	15.0%	17.5%	67.5%
(2)運動・スポーツ分野の指標	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
(3)生きがい分野の指標	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	75.0%
(4)健(検)診分野の指標	30.0%	50.0%	0.0%	20.0%	80.0%
<b>2.総合計画・総合戦略等の指標</b>	<b>33.3%</b>	<b>55.6%</b>	<b>11.1%</b>	<b>0.0%</b>	<b>88.9%</b>
<b>合計</b>	<b>34.4%</b>	<b>42.2%</b>	<b>8.9%</b>	<b>14.4%</b>	<b>76.7%</b>

##### ② 生活習慣病の因子に関する項目（8 項目…資料 3 - 3 のNo. 1 ~ 5、35~37）

一方で、生活習慣病の因子となる項目については、**D（悪化）が約 7 割となっています。**高齢化などの人口構成の変化や、コロナ禍による生活変化（活動量減少・食生活の変化等）・保健指導等の介入不十分・受診控えなどが要因と考えられます。

	A(目標達成)	B(改善)	C(横ばい)	D(悪化)
生活習慣病の因子に関する項目 (適正体重、メタボ、血圧、血糖)	2.5	0.0	0.0	5.5
	31.3%	0.0%	0.0%	<b>68.8%</b>

##### ③ 評価検証を踏まえた次期計画に向けた方向性（主にいきいき健康づくりの分野について）

- ・ 順調に推移した項目については、現在の取組を継続していく必要があります。
- ・ 順調に推移した項目の中にも**運動や健診受診率等、世代別の状況を見ると若年層の参加・受診率が低い等の課題もあります。**市の取組だけではなく、民間等の取組とも連携しながら、それらの課題の解決を図っていく必要があります。
- ・ 悪化した項目については、コロナ禍や社会情勢の変化（高齢化、共働きの増、高齢者の就労率の増）も影響していると考えられます。改善に向けた取組の充実・見直し、指標の見直しを検討する必要があります。

# 健幸都市インデックス（SWCバリュー）による評価

## 【健幸都市インデックスとは】

○自治体の健康施策の成果を客観的データから分析し星取り数で表示するものです。  
(最新データは令和2年度に実施した成果となります。)

## 【健幸インデックスの構成】

○大項目(3項目)、中項目(10項目)、小項目(28項目)で構成  
それぞれの項目に対し、重要度に応じた評価のための重み付けが行われ、点数が算出されます。

## 【見附市の総合評価推移】

### 総合評価

令和2年度:SWCバリュー 2.0星(満点:3つ星)、総合得点6.0点(満点:10点満点)

総合評価（最高☆3個）	H26年度実績	H30年度実績	R2年度実績	R5年度目標
SWCバリュー（☆の数）	1.0	2.0	2.0	3.0

### 大項目評価

大項目の評価（最高☆5個）	H26年度実績	H30年度実績	R2年度実績	R5年度目標
1. からだの状況とライフスタイル	3.0	2.5	2.0	4.5
2. ソーシャルアクティビティ	2.5	3.5	3.5	5.0
3. SWC インフラ	3.0	4.0	4.5	5.0

### 中項目評価

中項目の評価（満点10点）	H26年度実績	H30年度実績	R2年度実績	R5年度目標
<b>1. からだの状況とライフスタイル：施策により結果的に変化する指標</b>				
1-1. 寝たきりリスク	2	2	3	9
1-2. 心身の状況	4	4	4	9
1-3. ライフスタイル	7	5	4	9
<b>2. ソーシャルアクティビティ：施策が直接的に影響する指標</b>				
2-1. 健幸に対するリテラシー	5	4	5	10
2-2. ソーシャルキャピタル	2	4	3	10
2-3. まちのにぎわい	5	7	9	10
2-4. ポピュレーション戦略とコミュニティ推進	7	9	10	10
<b>3. SWC インフラ：施策が直接的に影響する指標</b>				
3-1. 健康に影響する都市環境	5	7	8	9
3-2. 公共交通	6	8	8	9
3-3. SWC 推進体制と無関心層への対策	7	9	9	10

### 評価

見附市は Smart Wellness City を推進する先進地として、健康都市推進を継続して行ってきました。健幸都市インデックスは都市の施策や都市環境等がまちづくりに与える効果を筑波大学の知見等に基づき客観的に評価する仕組みです。多くの指標が上昇する一方、ライフスタイルの指標に課題が残りました。